

## 「アカシア芸術文化交流会」設立趣意書

2013年11月18日

代表 今井照代

音楽に国境はない。人間と人間を近づけ、心と心を結ぶ不思議な力がある。

日中の国家間の交流が頓挫している現在、民間交流が一層重要になります。両国の共存と友好は、アジアの平和ひいては世界の平和にも重要な意義があると思われま

私にとって二胡との出会いは中国を身近に感じるきっかけとなりました。二胡を通して中国の友人も増えました。特に3年半前に私の経営する二胡教室に講師として来日した劉津閣との出会いは、私の中国への偏見を見事に変えるものでした。彼は、心優しく、誠実な人柄で、多くの生徒に愛され尊敬されております。彼の心打つ演奏に聴衆は涙し、希望を見つめます。二胡の音色はなぜこれほど日本人の心を揺さぶるのでしょうか。日本人で二胡を学ぶ方も急速に増え、老若男女、都市から地方まで広がっています。近年は日本の若者の中からも素晴らしい奏者が陸続と現れてきております。二胡が日本人の生活の中に深く根ざし始めていることを考えると、二胡は日中友好の平和の懸け橋になりうる、いやなっていかなければと思うのです。彼を中心に日中の奏者を集め、彼らの演奏活動を支援していく。地道な作業かもしれませんが、私には私にできる平和への一歩と思えてならないのです。二胡の演奏からゆくゆくは芸術文化交流まで広げていきたいと思っております。日中関係が最悪な今、私にできることはないかと思案を重ね、この「アカシア芸術文化交流会」を設立することを決意するに至りました。

活動の柱は二つ考えています。

1. 癒しの音色である二胡の演奏活動を通し、日本と中国の交流における平和友好への貢献と、被災地の精神面での復興支援をする。
2. 日中会員相互の親睦を深め、会員の輪を広げる。

不思議なことに、ここ諏訪市には「中国との取引・交流・情報収集を推進しながら、会員企業の国際化・経営強化を促し、以って諏訪地域の産業振興に寄与することを目的とする。」諏訪大連会があります。さらに、平成24年5月24日に諏訪市と大連金州新区は相互交流促進都市協定の締結を行い、観光、産業、文化、教育、スポーツ、人材など様々な分野における交流と協力を行い、相互の繁栄と発展を促進していく事を決めました。私の会社もこの会の一員になっております。その意味でも、特に両市の文化、観光交流にも寄与して参りたい。

しかしながら未熟な私の力だけでは、到底出来ることに限りがあります。ぜひ、多くの皆様の物心両面にわたるご支援を仰ぐ次第です。

#### 初年度活動計画

1. 会の設立
2. 会員の募集
3. 設立記念春節コンサート、パーティーの実施（平成 26 年 2 月 22 日予定）
4. 大連アカシア祭りへの演奏ツアー（5 月予定）
5. 二胡の演奏と中国語の案内による、諏訪地方の魅力を伝える動画の作成

#### 特別顧問

1. 日野正平法学博士  
日本湖南省発展促進会会長、徳島県中国戦略大使等、元外交官、元厚生大臣の秘書
2. 諏訪市大連会会長である山田勝文諏訪市長
3. 日本二胡振興会代表理事 武楽群先生

#### 顧問

吉岡誠一(元神戸公安調査事務所首席調査官、行政書士)

**Tetsuya Moriguchi**（音楽プロデューサー、音楽担当）

平岡秀之（国際交流アドバイザー、広報担当）

佐川隆博（カメラマン、撮影担当）